

安全かつ効率的なエンタープライズクラスのファイルストレージ

Hitachi Virtual Storage Platform One File



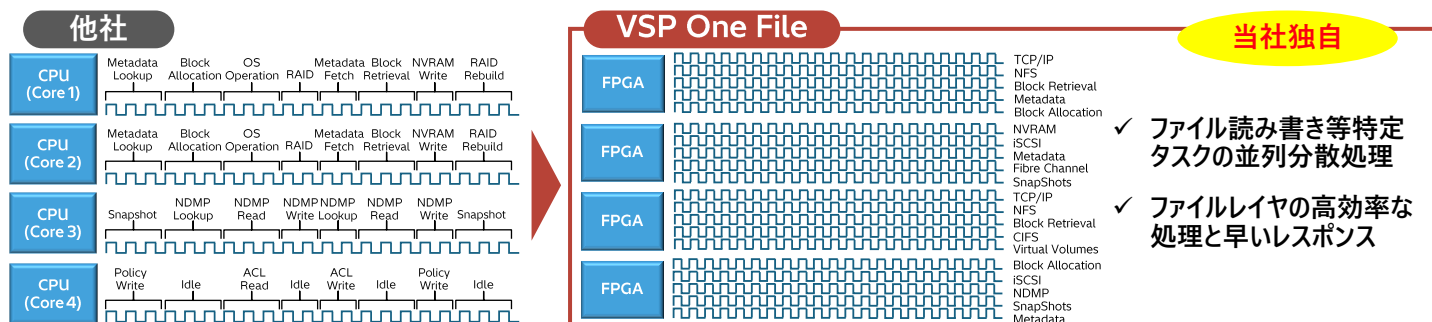
大量データの利用を支え、ビジネス革新を加速

高い拡張性、クラウド連携、堅牢なセキュリティを確保した
エンタープライズ向けファイルストレージです。



成長するデータを柔軟・容易に運用管理

- ・ 利用ユーザー数やデータ量の増加に対し、最小限のハードウェア追加*1で容量・パフォーマンスを拡張できます。
- ・ ファイルアクセス専用ハードウェア(FPGA)による並列・高速処理で、多数の小ファイル読み書き処理効率を向上します。



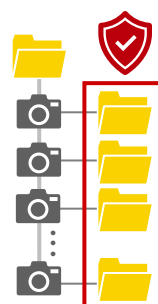
オンプレミスとクラウドでシームレスなデータ連携

- ・ クラウド連携によるファイルの階層配置によりコスト最適化が可能です。
- ・ オンプレミスとクラウドでシームレスに連携し、ユーザーはファイルの保管場所を意識することなく利用可能です。



サイバー攻撃に備えたデータ保護

- ・ 第三者による改変ができないスナップショットデータを保管し、迅速に復元。データを保護し、悪質・巧妙化するランサムウェアからも速やかに復旧できます。
- ・ 1ファイルシステムあたり最大1,024世代のスナップショットを取得できます。高頻度にスナップショットを取得することで、より直近のバックアップデータ*2から回復が可能です。



*1 VSP One Fileでパフォーマンス、VSP One 2U Block Applianceで容量を個別に拡張できます。

*2 スナップショット機能はファイルデータの論理障害(データの更新誤りやウイルス感染など)に対して復旧が可能なバックアップを取得。ファイルデータの物理障害が生じた場合にデータの保証をするものではありません。

■主な仕様

項目	仕様	
モデル	Hitachi Virtual Storage Platform One File 34	Hitachi Virtual Storage Platform One File 38
スケラビリティ(最大ノード数)	～ 4ノード	～ 8ノード
ネットワーク接続インターフェース	10GbE or 25GbE (optical)	10GbE or 25GbE or 100GbE (optical)
ネットワーク接続ポート数 (クライアント接続用)	10/25GbE：最大8本 (うち10GbEは最大6本まで)	10/25GbE：最大8本 (うち10GbEは最大6本まで) or 100GbE：最大2本
ストレージ接続ポート数	4 x 32Gb FC	
サポートプロトコル	SMBv1/2/3,NFSv2/3/4,FTP,iSCSI	
最大ファイルシステムサイズ	1PiB	
最大ファイル数	1,300億/ファイルシステム 4兆1,600億/ネームスペース	
最大仮想サーバ(EVS)数	64/クラスタ	
最大IPアドレス数	256 (EVSあたり32)	
最大VLAN数	256 (VLAN ID 1-4094)	
最大マウントポイント数	20,000 shares, 10,000 exports	
最大クライアント同時接続数(NFS/SMB)	64,000/ノード	
最大オープンファイル数(SMB)	150万/ノード	
電圧範囲(平均/最大)	100VAC - 3.4/4.1A 200VAC - 1.6/1.9A	
ノード外形寸法(W×D×H)*1	3U: 440 x 725 x 132 mm	

※ 1PiB=1,024⁵バイトとして計算した値です。
*1 外形寸法にはケーブルおよびケーブル固定クランプは含みません。

■ご利用イメージ

システム毎にストレージ管理／問題への対処が必要、システム間で空き容量の融通が利かないなど、サイロ化に伴う弊害を回避
さまざまなアプリケーションのデータをVSP One Fileに集約し、データ管理における安全性とコスト低減を実現

例えば...

文書管理システム

文書書籍 圧縮比*4 3:1

医療用画像管理システム

MRI画像 圧縮比*4 3:1

プロジェクト管理システム

ソースコード 圧縮比*4 4:1

研究開発システム

CAD 圧縮比*4 5:1

システム A システム B システム C

1

最大クラスタネームスペース*3容量 32PiB

最大ファイル数 (ネームスペースあたり) 4兆1,600億

2

スナップショット

3

データ保護強化


【ポイント】

1 数千クライアントが利用するさまざまなアプリケーションのデータを1台のファイルストレージに集約

2 日立独自のハードウェア*2による圧縮処理で、ファイルデータ保持コスト低減

3 変更ができないスナップショットを取得し、業務に影響を与えずに、ファイルデータをランサムウェアから保護

*2 Hitachi Virtual Storage Platform One 2U Block Applianceに搭載。
*3 クラスタネームスペース(CNS)は、仮想サーバの複数の別々のファイルシステムを単一の論理ファイルシステムのサブディレクトリとして表示できるようにします。ネームスペースのルートは、SMBまたはNFSを介してエクスポートできます。
*4 データの種類等により効果は異なります。全ての条件下で保証するものではありません。



安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「ハードウェア リファレンス」をよくお読みのうえ、おまもりください。

- 本資料に記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。
- カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。製品の色調は、実際のものと異なる場合があります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。
なお、ご不明な場合は、当社担当営業または以下よりお問い合わせください。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

- 製品情報サイト
<https://www.hitachivantara.com/ja-jp/products/storage-platforms/file-storage>
- インターネットでのお問い合わせ
<https://www.hitachi.co.jp/storage-inq/>
- 電話でのお問い合わせはHCAセンターへ
☎ 0120-2580-12 受付時間 9:00～12:00、13:00～17:00 (土・日・祝日・当社休日を除く)

製品情報サイトにはQRコードからもアクセスいただけます。



日立ヴァンタラ株式会社

〒244-0817神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地
Tel: 045-870-1533
www.hitachivantara.com